

平成29年度

**教育改革FD／ICT  
理事長・学長等会議  
開催要項**

日時：平成29年8月2日(水)

会場：青山学院大学青山キャンパス  
(17号館6階 本多記念国際会議場)

東京都渋谷区渋谷4-4-25  
TEL: 03-3400-3427

公益社団法人 私立大学情報教育協会

## テーマ

# 大学の教育力向上、教育の質保証に向けた改革と ICTの活用

## 開催趣旨

来年度の政府予算編成の「骨太の方針2017」を検討する政府の経済財政諮問会議において、日本は他の先進国に比べて生産年齢人口の減少、労働生産性の低下、人的資本への投資の脆弱が指摘される中で、「人材投資による生産性向上」を成長戦略の柱に据えることが確認され、教育の質の向上、教育力向上等の大学改革が重要課題として大きくとりあげられている。

他方、文部科学省では、平成30年度から開始する「第3期教育振興基本計画の策定に向けた基本的な考え方」の中で、「自立した人間として、主体的に判断し、多様な人々と協働しながら新たな価値を創造する人材の育成」、「全ての人々が持つ可能性を開花させることで、一人一人が活躍し、豊かで安心して暮らせる社会の実現」、「個人の資質・能力を最大限伸長し、生産性の向上により経済成長を図るなど、社会（地域・国・世界）の持続的な成長・発展」を目指すとしている。とりわけ、大学教育については、学力の3要素を基盤にこれからの時代を新たに創造していく力を持つことができるよう、高大接続改革の着実な遂行が求められるとし、三つの方針に基づく教学マネジメントのPDCAサイクルの強化を通じて、大学教育の質の向上、学生の問題発見・解決能力の育成が重要であり、ICTの利活用を積極的に推進する必要があるとしている。

各大学は、教育力の向上、教育の質保証を目指して改革に取り組んできているが、その効果については一部の大学にとどまっている傾向が見られる。今後は、大学が掲げた三つの方針の実質化に向けて、カリキュラムの体系化、シラバスの可視化と相互点検、知識の定着・活用・創造の視点からの授業改善、学修時間の増加・確保、学修ポートフォリオによる学修行動の把握と分析、学修成果の評価と可視化など、理事会、教学執行部、教職員が一体となった改善・改革の推進が急がれている。

そこで、本会議では、これまで教育の質的転換として教育活動を展開してきた改革の実効性を振り返り問題を整理するとともに、ICTを効果的に活用している事例及び提案を通じて、改革方策を探求することにした。

# プログラム

- 13:00 開会式 会長挨拶 向 殿 政 男 氏 (明治大学顧問)  
会場校挨拶 三 木 義 一 氏 (青山学院大学学長)
- 13:10 講演 1 「学力の3要素を深化・発展させる大学教育改革とICT活用」  
講 師: 安 西 祐 一 郎 氏 (日本学術振興会理事長、文部科学省  
高大接続改革チームリーダー)  
多極化・グローバル化社会への転換、産業構造等の転換など先行きが不透明な時代が来ている。その中で特に、若者の資質・能力が国の命運を担っている。十分な知識、技能、それらを基盤にして答えが一つに定まらない問題に自ら解を見いだしていく思考力・判断力・表現力等の能力、これらの基になる主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度の全てを身に付けられるようにすることが重要であり、その実現に向けて、教学改革、教員職員の意識改革、ICT活用の全学的な普及が大学の責務として喫緊の課題となっている。本講演では、これらの課題について現状と展望を述べる。
- 14:15 講演 2 「大学価値の向上を目指したIRの試み  
～学生のリフレクションを促し、成長に結びつける」  
講 師: 水 野 豊 氏 (京都光華女子大学特命教授、EM・IR部長)  
大学としてのブランド力を高めるため、入学前から卒業後までの学生支援を総合的に行う中で、学生が主体的に到達状況を振り返り、自己の成長に結びつけられるよう、学生支援情報システムとして、学生カルテ情報、成績情報、学修行動などの自己評価や学科ポートフォリオなどのデータを組み合わせ可視化し、学生満足度の要因と構造分析やディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシーの一体性確保の点検などにIR活動を展開している。
- 14:55 休 憩
- 15:10 全体討議 「大学の教育力向上、教育の質保証に向けた改革の課題とICT活用」  
【話題提供】  
※「全学横断基盤力テストによる卒業時質保証とステークホルダーによる外部評価の試み」  
千 代 勝 実 氏 (山形大学学術研究院教授)  
※「知識の創造を目指したICT活用による多分野連携フォーラム型授業の提案」  
片 岡 竜 太 氏 (昭和大学歯学部教授)  
※「大人数授業での反転授業と協働的授業モデルの取り組み」  
渡 辺 博 芳 氏 (帝京大学理工学部教授)  
【質疑・意見交換】
- 17:10 関連情報提供 「私立大学教員授業改善白書」  
「学修ポートフォリオシステムの導入・活用の参考指針」  
「平成28年度教育への情報化投資の実態」  
「情報セキュリティ・ベンチマークテスト」など
- 18:00 懇親会 本協会挨拶  
会場校挨拶 山 本 与 志 春 氏 (青山学院常務理事)
- 19:00 閉 会

## ■参加資格・対象

加盟大学・短期大学の理事長、学長、理事、副学長（学長補佐）、学部長、教務部長・教務主任(教員限定)、短期大学学科長のご本人とします。ご本人が出席されない代理者だけによる参加はできません。なお、ご本人出席に伴う随員は、3名まで参加が可能です。

## ■参加費

1名 16,000円(税込) ※随員も1名分の参加費が必要です。

## ■申込方法

別紙申込用紙にて法人または大学単位で一括して7月30日までに郵送またはFAXして下さい。参加費は法人または大学単位でまとめ、下記宛に8月4日までに振り込み下さい。

<振込先>りそな銀行 市ヶ谷支店 普通預金 0054409

シジョウキョウ

名義人 私情協

なお、7月31日までのキャンセルについては参加費を返還しますが、それ以降は資料代(郵送費含)、返金振込手数料を請求させていただきますので、あらかじめ了承下さい

## ■会場所在地及び交通

- ・東京都渋谷区渋谷4-4-25 電話：03-3400-3427
  - ・JR、東急線、京王井の頭線、東京メトロ副都心線「渋谷駅」より徒歩10分
  - ・東京メトロ(銀座線・千代田線・半蔵門線)「表参道駅」より徒歩5分
- ※別紙地図をご覧ください

## ■送付先・問い合わせ

公益社団法人 私立大学情報教育協会

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-14 九段北TLビル4階

TEL:03-3261-2798 FAX:03-3261-5473 info@juce.jp

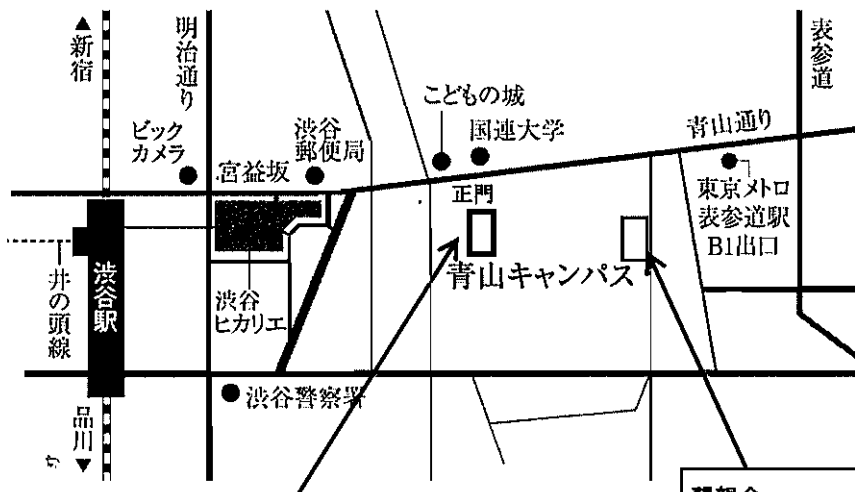
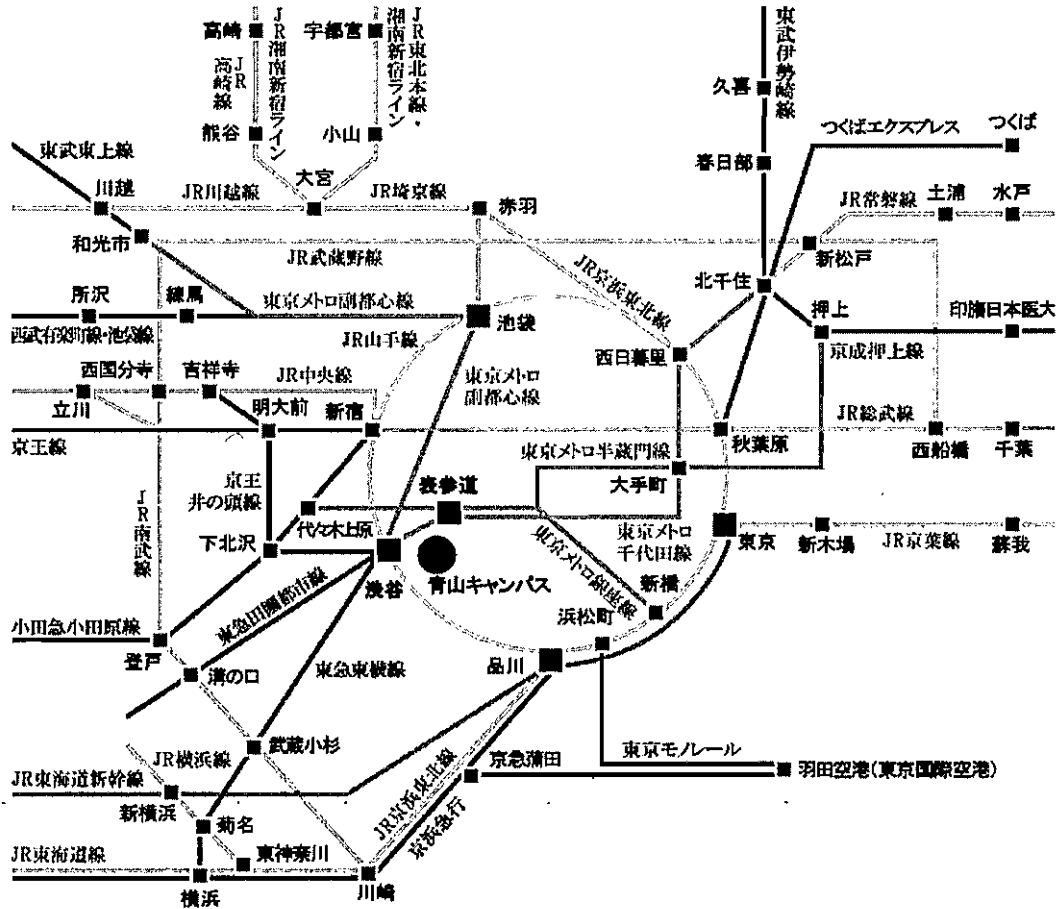


# 会場案内図 青山学院大学青山キャンパス

理事長・学長等会議： 青山キャンパス 17号館6階 本多記念国際会議場  
 懇親会： アイビーホール青学会館3階 ナルド

東京都渋谷区渋谷 4-4-25 TEL: 03-3400-3427

- JR、東急線、京王井の頭線、東京メトロ副都心線「渋谷駅」より徒歩10分
- 東京メトロ（銀座線・千代田線・半蔵門線）「表参道駅」より徒歩5分



理事長・学長等会議  
 17号館6階 本多記念国際会議場

懇親会  
 アイビーホール青学会館3階 ナルド